

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【公開番号】特開2006-223874(P2006-223874A)

【公開日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2006-034

【出願番号】特願2006-41763(P2006-41763)

【国際特許分類】

A 6 3 B 37/00 (2006.01)

A 6 3 B 37/08 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 37/00 L

A 6 3 B 37/08

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月2日(2009.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

センター、カバー層およびこれらセンターおよびカバーの間の少なくとも2つの中間層を具備する多層ゴルフボールにおいて、

当該ゴルフボールの各サブアッセンブリの総反発係数の値が、当該サブアッセンブリにつぎの外側の層を加えたものの総反発係数の値より、少なくとも、0.003だけ小さく、

上記サブアッセンブリは少なくともセンターを有し、

上記センターの反発係数の値は0.800未満であることを特徴とする多層ゴルフボール。

【請求項2】

センター、カバー層およびこれらセンターおよびカバーの間の少なくとも2つの中間層を具備する多層ゴルフボールにおいて、

当該ゴルフボールの各サブアッセンブリの総反発係数の値が、当該サブアッセンブリにつぎの外側の層を加えたものの総反発係数の値より、少なくとも、0.003だけ小さく、

上記サブアッセンブリは少なくともセンターを有し、

1のサブアッセンブリからつぎに大きいサブアッセンブリへの反発係数の変化が、当該つぎに大きいサブアッセンブリの厚さ当たりで、1000分の2.54cm(1インチ)あたり0.00010未満であることを特徴とする多層ゴルフボール。

【請求項3】

センター、カバー層およびこれらセンターおよびカバーの間の1の中間層を具備する多層ゴルフボールにおいて、

当該ゴルフボールの各サブアッセンブリの総反発係数の値が、当該サブアッセンブリにつぎの外側の層を加えたものの総反発係数の値より、少なくとも、0.015だけ小さく、

上記サブアッセンブリは少なくともセンターを有し、

1のサブアッセンブリからつぎに大きいサブアッセンブリへの反発係数の変化が、当該

つぎに大きいサブアッセンブリの厚さ当たりで、1000分の2.54cm(1インチ)あたり0.00020未満であることを特徴とする多層ゴルフボール。

【請求項4】

各サブアッセンブリの総反発係数の値が、当該サブアッセンブリに、つぎの外側の層を加えたものの総反発係数の値より、少なくとも、0.018だけ小さい請求項3記載の多層ゴルフボール。

【請求項5】

各サブアッセンブリの総反発係数の値が、当該サブアッセンブリにつぎの外側の層を加えたものの総反発係数の値より、少なくとも、0.020だけ小さい請求項3記載の多層ゴルフボール。

【請求項6】

反発係数の上記変化が1000分の2.54cm(1インチ)あたり0.00030未満である請求項3記載の多層ゴルフボール。

【請求項7】

反発係数の上記変化が1000分の2.54cm(1インチ)あたり0.00040未満である請求項27記載の多層ゴルフボール。

【請求項8】

センター、カバー層およびこれらセンターおよびカバーの間の少なくとも2つの中間層を具備する多層ゴルフボールにおいて、

当該ゴルフボールの各サブアッセンブリの総反発係数の値が、上記センターについてCOR<sub>c</sub>、上記センターに隣接する第1の中間層を伴う第1のサブアッセンブリについてCOR<sub>c1</sub>、上記第1の中間層に隣接する第2の中間層を伴う第2のサブアッセンブリについてCOR<sub>c2</sub>、上記カバーを含む上記ゴルフボールについてCOR<sub>c3</sub>とすると、

COR<sub>c</sub> COR<sub>c1</sub> - 0.003、

COR<sub>c1</sub> COR<sub>c2</sub> - 0.003、

COR<sub>c2</sub> COR<sub>c3</sub> - 0.003

を満たし、かつ、

COR<sub>c</sub>が0.780より小さく、COR<sub>c3</sub>が少なくとも0.805であることを特徴とする多層ゴルフボール。

【請求項9】

センター、カバー層およびこれらセンターおよびカバーの間の少なくとも2つの中間層を具備する多層ゴルフボールにおいて、

当該ゴルフボールの各サブアッセンブリの総反発係数の値が、上記センターについてCOR<sub>c</sub>、上記センターに隣接する第1の中間層を伴う第1のサブアッセンブリについてCOR<sub>c1</sub>、上記第1の中間層に隣接する第2の中間層を伴う第2のサブアッセンブリについてCOR<sub>c2</sub>、上記カバーを含む上記ゴルフボールについてCOR<sub>c3</sub>とすると、

COR<sub>c</sub> COR<sub>c1</sub> - 0.003、

COR<sub>c1</sub> COR<sub>c2</sub> - 0.003、

COR<sub>c2</sub> COR<sub>c3</sub> - 0.003

を満たし、かつ、

COR<sub>c</sub>が0.780より小さく、さらに、

1のサブアッセンブリからつぎに大きいサブアッセンブリへの反発係数の変化が、当該つぎに大きいサブアッセンブリの厚さ当たりで、少なくとも1000分の2.54cm(1インチ)あたり少なくとも0.00015であることを特徴とする多層ゴルフボール。

【請求項10】

反発係数の上記変化が1000分の2.54cm(1インチ)あたり少なくとも0.0025である請求項9記載の多層ゴルフボール。